

みずほCustomer Desk Report 2023/07/24号 (As of 2023/07/21)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	140.08
TKY 9:00AM	139.85	1.1133	155.69	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	141.95	1.1145	158.03	1.2869	0.6778
SYD-NY Low	139.75	1.1108	155.60	1.2904	0.6788
NY 5:00 PM	141.85	1.1124	157.71	1.2817	0.6723
				1.2852	0.6732

	終値	(前日比)	終値	(前日比)
NY DOW	35,227.69	2.51	日本2年債	▲0.0400%
NASDAQ	14,032.81	▲ 30.50	日本10年債	0.4700%
S&P	4,536.34	1.47	米国2年債	4.8447%
日経平均	32,304.25	▲ 186.27	米国5年債	4.0930%
TOPIX	2,262.20	1.30	米国10年債	3.8359%
シカゴ日経先物	32,715.00	345.00	独10年債	2.4245%
ロンドンFT	7,663.73	17.68	英10年債	4.2665%
DAX	16,177.22	▲ 27.00	豪10年債	4.0210%
ハンセン指数	19,075.26	147.24	USDJPY 1M Vol	10.89%
上海総合	3,167.75	▲ 1.78	USDJPY 3M Vol	10.10%
NY金	1,966.60	▲ 4.30	USDJPY 6M Vol	9.77%
WTI	77.07	1.42	USDJPY 1M 25RR	▲1.35%
CRB指数	276.48	1.78	EURJPY 3M Vol	9.88%
ドルインデックス	101.07	0.19	EURJPY 6M Vol	9.75%
			Yen Call Over	0.01%

東京	東京時間のドル円は139.85レベルでオープン。直後に東京時間安値となる139.75まで下押しも、M&A絡みと思われるクロス円の買いや、仲値で実需の買いが出たことでドル/円は浮上。その後も本邦投資家から大口の買いが入り堅調推移。午後は週末前のポジション調整で一旦下押しも、結局東京時間の高値となる140.32まで高値を伸ばし140.16レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、140.16レベルでオープン。日銀がYCC変動幅を据え置く公算であると報道されたことを受け、クロス円の上昇を伴って141.95まで上昇。結局、141.77レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は140円台前半でスタート。FOMCや日銀金融政策決定会合など複数の注目イベントを来週に控え、日銀関係者が現時点でYCC修正の必要性は乏しいと見ているとの観測報道が伝わり、日銀による政策修正観測が後退し、円売りが優勢となり、141.95まで急伸し、その後141.77レベルでNYオープン。朝方は米金利が低下する展開を追随し、141.23まで下落する展開も見られたが、その後米短期金利が再度上昇する動きに買いで反応し、141.80台まで反発する。午後は週末を控え、値幅が限定的の中、141円台後半を中心とした高値圏での推移が続き、終盤にかけて141.85レベルまで上昇し、そのままクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.11台前半でスタート。独金利が低水準で推移する展開が押し下げ要因となり、じり安で推移し、1.1119レベルでNYオープン。午前中は独金利が一段と低下する展開を背景に、1.1108まで値を下げる。売り一巡後は、1.1120台まで反発する。午後は1.1130まで上げ幅を拡大し、次第に動意乏しくなり、1.1124レベルでクロス。

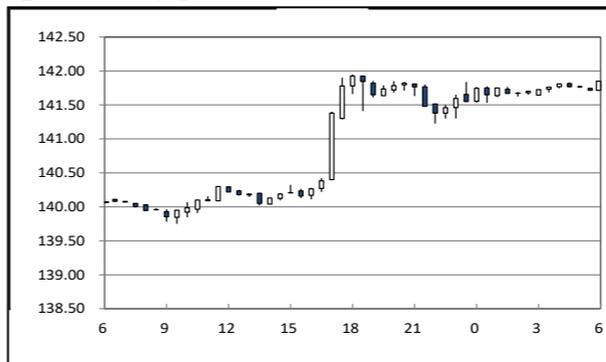
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
7月21日	08:01	英 GfK消費者信頼感	7月	-30
	08:30	日 全国CPI	6月	3.3%
	08:30	日 全国コアCPI	6月	3.3%
	08:30	日 全国コアコアCPI	6月	4.2%
	15:00	英 小売売上高(除自動車燃料、前月比/前年比)	6月	0.8%/-0.9%
				0.2%/-1.6%

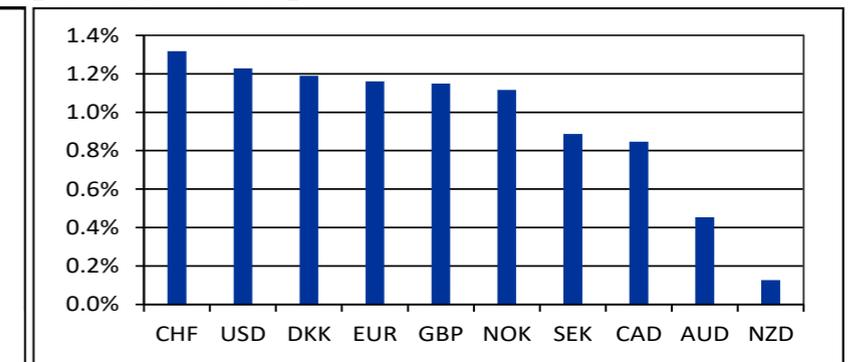
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
7月24日	16:30	独 製造業PMI・速報	7月	41.0
	16:30	独 サービス業PMI・速報	7月	53.1
	16:30	独 コンポジットPMI・速報	7月	49.8
	17:00	欧 製造業PMI・速報	7月	43.5
	17:00	欧 サービス業PMI・速報	7月	51.6
	17:00	欧 コンポジットPMI・速報	7月	49.6
	22:45	米 製造業PMI・速報	7月	46.2
	22:45	米 サービス業PMI・速報	7月	54.0
	22:45	米 コンポジットPMI・速報	7月	53.0

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	140.80-142.80	1.1090-1.1190	156.50-158.50

【マーケット・インプレッション】

先週末のドル円相場は、日銀関係者による「現時点においてYCC修正の必要性は乏しいとみている」との観測報道が伝わり141円後半まで急伸。一時141.95の日通し高値をつける展開となった。その後、神田財務官の「過度な変動は望ましくないという観点から、あらゆる手段を排除せず検討」とのヘッドラインも受けて141円半ばまで下げる場面や、NY時間午前中に米金利低下を受けて141.23まで下落するも場面があるも一時的で、即座に141円後半に戻した後、高値圏のまま推移し141.85レベルでの越週となった。本日ドル円は上値を試す展開を予想。今週は明日のFOMCを皮切りに、ECB、日銀金融政策決定会合と主要中銀イベントを相次ぎ控える。先週末のヘッドラインを受けて日銀金融緩和策への修正観測が急速に後退した一方、FOMCでは1回の利上げが確実視され金利差の拡大に着目した円売り・ドル買いの基本スタンス継続か。本日の欧米7月PMI指標の発表を眺めつつも、ドル円は142円乗せを試す展開をみておきたい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:上遠野・逸見